

星のたより

2020年
4月号
Vol. 307

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、4月30日まで以下の通りとなります。皆様のご理解、ご協力をお願いします。なお状況により、対策期間や内容が変更となる場合があります。詳しくは、さじアストロパーク(0858-89-1011)へお問い合わせください。

- 1) マスク着用などの感染対策をお願いします。
感染の疑いのある方は、ご利用をご遠慮ください。
- 2) 観望会、プラネタリウム投影、星のコテージの宿泊を中止します。
- 3) 職員による館内案内、星の講座、出前講座の対応を中止します。
- 4) 佐治天文台への入館、展示観覧は、通常通りご利用できます。

開館時間などの変更のお知らせ

夜間のご利用が曜日によって予約制になります

2020年4月から、さじアストロパークの開館時間・休館日、および天体観望会のご利用方法が変わりました。夜間のご予約は、個人の方は前日までに、団体の方は1か月前までにご予約ください。

開館時間	ご利用月	曜日	開館時間						
			10	17	18	19	20	21	22
4月～10月		火・水・木・日・祝	10:00 ~ 17:15			予約のみ			
		金曜日・土曜日	10:00 ~ 22:00						
11月～3月		水・木・金・日・祝	10:00 ~ 17:15			予約のみ			
		土曜日	10:00 ~ 21:00						
休館日	4～10月	毎週月曜日、祝日の翌日、第3火曜日							
	11～3月	毎週月・火曜日、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)							

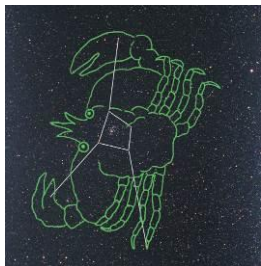
イベント★耳より情報

★新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。
公式ホームページで最新情報をご確認ください

★期間展示★ 「第26回星景写真コンテスト入賞作品展」3月18日(水)～6月14日(日)
さじアストロパークの活動についてパネル展示にてご覧いただけます。

★プラネタリウム★ 第1部 専門職員によるライブトーク
第2部 オリジナル番組「身近にある宇宙の話」

4月30日
まで中止と
なります



★天体観望会★ ☆4月のテーマとおすすめ情報

金星とすばるの接近	3(金)・4(土)
満天の星空でかに座の星団 M67	10(金)・11(土)
満天の星空でしし座の銀河	17(金)・18(土)
金星	24(金)・25(土)
観望会で満天の星空が楽しめる	11(土)・12(日)・14(火)～19(日)・22(水)～26(日)・28(火)
観望会で月がよく見える	2(木)～5(日)・7(火)・8(水)・29(水)

★4月 休館日 6(月)、13(月)、20(月)、21(火)、27(月)、30(木)

※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

★今月の一言★
えんちにある大きな土管。子供だけでなく大人も登ったり、中をくぐったりして楽しんでもらってるけど、実はただの土管じゃないんだよ。103cm大型望遠鏡の大きさを体験してもらおう展示物なんだ。東西にあわせて設置してあるから、方角もわかるんだよ!



プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で昼も夜も星空満喫～

1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

4月30日まで中止となります

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナルの春番組「身近にある宇宙の話」を投影しています。投影後は4階観測室で「デジタルラッピング(デジタル映像を使った解説)」や、晴天時には「昼の星観察会」でお楽しみください。

テーマ番組・オリジナル番組「身近にある宇宙の話」

カレンダーと月には深いつながりがあります。月は三日月・半月・満月と形を変えます。これを「月の満ち欠け」と言いますが、月の満ち欠けが一回りする時間が約30日です。ここから「一カ月」という時間の単位が生まれたのです。

明治時代より前に使われていたカレンダー（旧暦）では、月の形と日付がほぼ一致するという特徴がありました。毎月3日には、夕焼け空に三日月が輝いていたのです。

このように、月とカレンダーには深〜いつながりがあるのです！



2. 天体観察会 ☆103cm大型望遠鏡で天体観察

4月30日まで中止となります

103cm大型望遠鏡を使った「天体観察会」は、4月から以下の通り、一部予約制となりました。個人の方（お一人からご予約できます）は前日まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。

ご利用月	曜日					
	火	水	木	金	土	日・祝
4月～7月上旬 (梅雨時期まで)	予約時のみ実施 (20:00～)			20:00～	20:00～	予約時のみ実施 (20:00～)
(梅雨明け以降) 7月中旬～9月	予約時のみ実施 (20:00～)			20:00～	20:00～ 21:00～	予約時のみ実施 (20:00～)
10月	予約時のみ実施 (19:00～)			19:00～	19:00～ 20:00～	予約時のみ実施 (19:00～)
11～3月	—	予約時のみ実施 (19:00～)			19:00～	予約時のみ実施 (19:00～)

夜間観望会(天体観察会)



4月の注目天体情報

☆金星がすばるの近くに見える 3(金)～5(日)

すばる(プレアデス星団)は、条件が良ければ目でも見られる星団です。宵の明星・金星がすばるの近くを、一日一日少しずつ通り過ぎていく様子が観察できます。双眼鏡があるとよりわかりやすいでしょう。

☆見ごろの星座

誕生星座にも登場する「かに座」と「しし座」が見ごろです。かに座は明るい星がありませんが、「プレセペ星団」という目でも見える星団があります。



金星とすばるの接近(2015年4月11日)

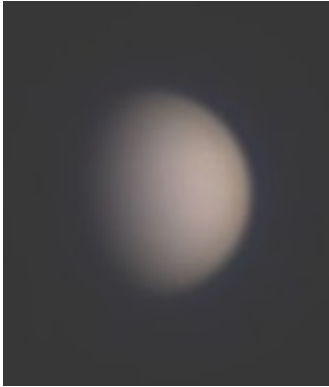
金星

～ 一番星を見つけよう ～

最近、太陽が沈んでしばらくすると、西の空に非常に明るく光る星を見ることが出来ます。これが金星です。明け方見える金星を「明けの明星」、夕方見える金星を「宵の明星」といいます。今は西の空に一番星として見ることが出来ます。ぜひ、探してみてください。

金星ってどんな惑星？

～ 厚い大気におおわれた惑星 ～



赤道半径：6052 km (地球は 6378 km)

公転周期：224.7 日 (地球は 365.3 日)

自転周期：243 日 (地球は 0.99 日)

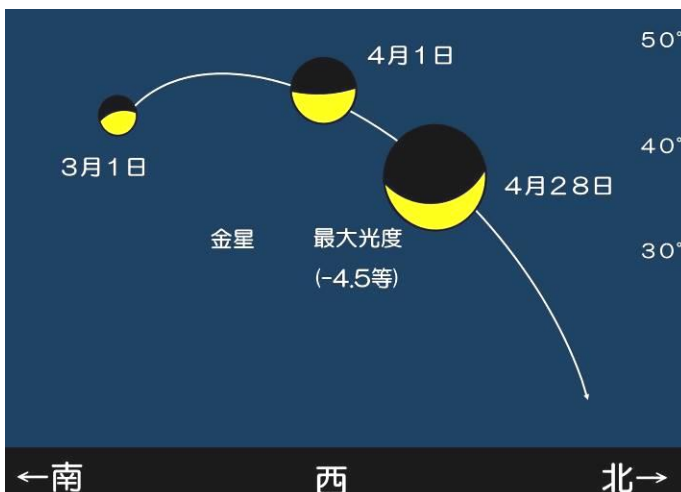
金星には厚い大気があり、そのほとんどが二酸化炭素です。金星の大気の上層部では秒速 100mの風が吹いていて、金星をたった 100 時間で1周しています。この強風を「スーパーローテーション」と呼びます。金星の自転速度よりも速い風がなぜ吹くのかはわかっていません。

月が金星に最接近

4月27日(月)、金星のそばに月を見ることが出来ます。この日の月齢は4です。望遠鏡では細い月、そして細い金星を見ることが出来ます。双眼鏡を持っている方は、双眼鏡でものぞいてみてください。月と金星が沈むのが22時過ぎですので、西が開けている所では長い時間見ることが出来ます。スマートフォンでも、機種によっては月と金星が接近した様子を撮影できますので、挑戦してみましょう。



金星が最大光度

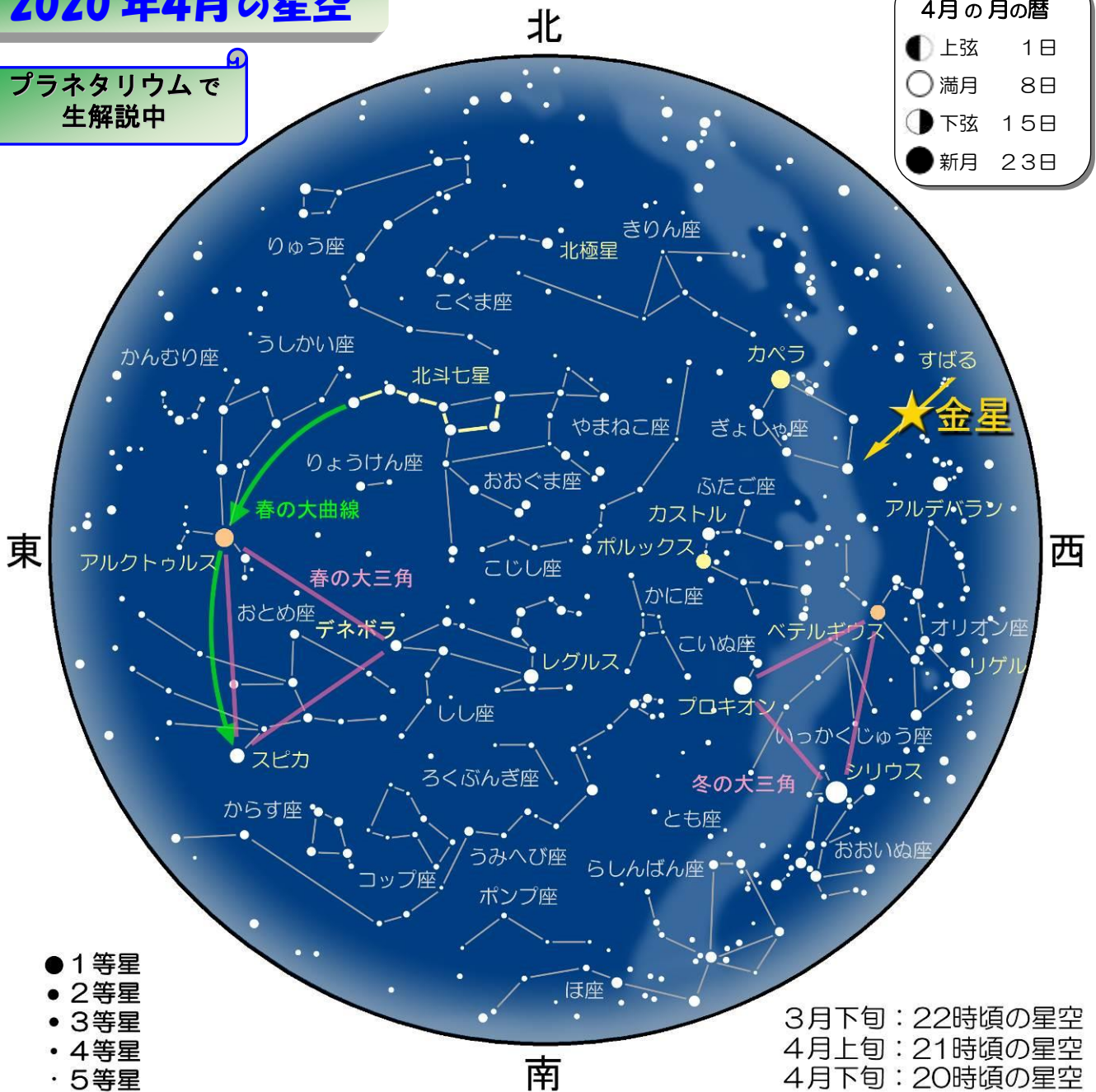


4月28日(火)に金星が最大光度になります。明るさは-4.5等です。金星の位置がわかれば昼間でも肉眼で見ることが出来ます。この日の南中は14時44分です。晴れたら、この頃に南の方角を探してみてください。もしかしたら肉眼で見ることが出来るかもしれません。望遠鏡で見ると、細く欠けた金星を見ることが出来ます。金星は5月いっぱいまで、西の空に見ることが出来ます。6月になると一度見えなくなり、明け方の東の空へと移ります。

2020年4月の星空

4月の月の暦	
☾ 上弦	1日
☽ 満月	8日
☾ 下弦	15日
● 新月	23日

プラネタリウムで
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

3月下旬：22時頃の星空
4月上旬：21時頃の星空
4月下旬：20時頃の星空

☆4月になると桜や梨の花などが咲いて、一気に春めいた雰囲気になります。日没が遅くなり、星空を楽しむ時間は短くなりますが、暖くなる分、ゆっくりと星を眺めやすくなります。

☆オリオン座をはじめとする冬の星たちは西空となり、沈む時刻が早くなってきました。2019年の末から暗くなっていた「ベテルギウス」は、2月末から明るくなり始めたようです。沈む前に明るさをチェックしておきましょう。「冬の大大三角」も結びやすくなりました。

☆東の空には、「春の大三角」の登場です。「北斗七星」→「春の大曲線」→「アルクトゥルス」とたどると見つけやすいでしょう。「デネボラ」は2等星ですので少し暗めです。

☆宵の明星「金星」は、4月28日に最大光度となります。



さじアストロパーク

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック

鳥取市さじアストロパーク
〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1
TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103
<http://blog.zige.jp/saji-astro/>
e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp